



大阪府立農芸高等学校 ハイテク農芸科 食品加工科 資源動物科

第1回体験入学会

日時：6月13日(土) 13:30~17:00 (受付13:00~)

実施講座(変更になる場合もあります。詳しくはHPをごらんください)

ハイテク農芸科...①ミニ苳玉づくり体験 ②植物バイオテクノロジー体験 ③農業機械体験 ④農作業体験 ⑤畑の野菜、収穫体験

食品加工科...⑥ロールパンを作ってみよう! ⑦ジュースを調べよう! ⑧ヨーグルトを作ってみよう! ⑨イチゴジャムを作ってみよう! ⑩マドレーヌを作ってみよう!

資源動物科...⑪豚の飼育体験 ⑫酪農体験 ⑬動物園活動の体験 ⑭アルパカなどの動物飼育体験 ⑮アヒルの飼育体験

申し込み：高校HPから各自で申し込む。募集人数に達し次第、×切。



(二中のHP)

今後の予定

- 第1回学校説明会 8月21日(金) 13:30~16:30
第2回体験入学会 10月24日(土) 13:30~17:00
第2回学校説明会 12月19日(土) 9:30~12:30
第3回学校説明会 1月16日(土) 9:30~12:30
第4回学校説明会 2月6日(土) 9:30~12:30

農芸祭

11月8日(日) ※農芸祭のみ中学校経由での申し込み

保護者の皆様へ
以前お伝えしております通り、6月19日金曜日16:00より本校多目的室にて進路説明会を行います。お忙しい中と存じますが、ご参加よろしくお願ひいたします。

修学旅行が終わったら...実力テスト、期末テストにむけて勉強を!

実力テスト対策は「定期テストの復習」で対応する

実力テストの範囲は1年生から今まで習ってきたすべての分野になります。さらに、知識の活用を問う問題、つまり応用問題が定期テストよりも多く出題される傾向があります。そうすると、対策として難しい問題を解いたりしたくなりますが、基礎が固まっていないと応用問題にとりかかっても効率的ではありません。そこで、お勧めしたいのが定期テストの復習です。これまでの定期テストを見直しできていなかったところを理解しなおす、覚えなおすなどして効率的に基礎を固めていきます。一気にやろうとすると大変なので、普段からコツコツと復習を始めていきましょう。

テストの2週間前から始めるのがおすすめ

テスト勉強を始めるおすすめの時期は、テストの2週間前です。この時期になれば、テスト範囲も分かってきます。スケジュールも立てやすく、無理なく勉強に取り組めると思います。

2週間前になったらすぐにテスト勉強を始められるように、余裕を持ってスケジュールを立ててください。もちろん、日々の勉強と合わせてもっと早くから取り組んでもOKです。部活や塾などのバランスも考えながら、計画的にテスト勉強を進めていきましょう。中間テストの反省を自分なりに活かしていくことが大切です。

教科ごとにスケジュールを立てる

スケジュールは、前半と後半に分けて教科ごとに立てていくのがおすすめです。

前半の1週間は、時間がかかる英語・数学・国語をメインに勉強しましょう。前回のテストの復習をしたり、わからないところを解決したりして、理解を深めておきます。後半の1週間は、暗記科目をメインにしましょう。社会や理科、4教科などです。

ただし、これはあくまで「メイン」となる教科です。後半は英語や数学をまったく勉強しなくても良いというわけではありません。自分の得意・苦手、テスト範囲などに合わせて、バランスよく勉強していきましょう。この日程を1つの目安として、自分に合ったスケジュールを立てていけると良いですね。

テスト勉強に集中するために覚えておきたい5つのこと

- ★集中できる環境を作る
★とりあえず教科書や問題集を開く
★スマホの電源を切る
★休憩をきちんと取る
★趣味を我慢し過ぎない

